

宇野小からの風



「心ゆたかに 元気な子ども」

令和5年5月24日

人権週間（いじめについて考える）の取組みについて

本校では、5月22日（月）～5月26日（金）までを人権週間として、各学年の発達段階に応じて人権の意義や内容について考え、自分自身や友達の人権を大切にしていくことを学んでいます。

始業式で子どもたちに伝えた「自分がされていやなことは人にはしない」ということが、この人権を大切にすることにつながります。いじめは誰にでも、いつでも起こりうることを念頭に、対応していくことが必要です。ご家庭での子どもたちの様子から気づいたことがあれば、すぐに学校へ連絡いただきたいと思います。

まだまだ成長過程の子どもたちですが、自分だけではなく、自分の周りの多くの友達の立場を考えて、言動できる人になってもらいたいと思います。

また、6月の授業参観では、各学級で道徳教育・人権教育の授業を参観いただく予定です。学校、家庭が協力して、子どもたちの心を育てていきたいと思います。

避難訓練を実施しました



子どもたちの安全を守るための取組みとして、4月27日（木）に火災が発生したことを想定した避難訓練を実施しました。1年生にとっては、小学校で初めての避難訓練でした。

学校では、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「もどらない」という4つの合い言葉をもとに、避難訓練を実施しています。今回の訓練では、しゃべり声が聞こえていたのが残念でした。今後も、「地震と津波」、「大雨による土砂災害」、「不審者対応等」の避難訓練を行っていく予定です。

災害はいつ、どこで発生するかわかりません。各家庭におきましても、災害時の対応について確認いただきたいと思います。

1年生を迎える会について



5月8日（月）の児童朝会后、1年生を迎える会を実施しました。会では、担任が1人ずつ呼名して1年生を紹介した後、2年生以上が踊る宇野小音頭を見学しました。その後、縦割りで8つのなかよしグループに分かれ、今後の活動計画を立てました。

1年生が入学して、2ヶ月足らずが過ぎ、徐々に小学校生活にも慣れてきています。これから梅雨の時期に入りますが、家庭では、しっかり休養して、元気に登校してもらいたいと思います。

交通安全教室を開催



5月11日（木）に、全学年で交通安全教室を行い、さらに4年生は自転車教室を行いました。

玉野警察署から交通課の警察官に來校いただき、4年生は実際に自転車に乗る機会を設け、自転車の乗り方、ヘルメットの着用、死角がある場所での進み方を学びました。

さらに、1～3年と、4～6年の2グループに分かれて、横断歩道の渡り方、車の死角、自転車と自動車の速度の違いによる停止位置の予想を学びました。子どもたちにとっては、自転車は身近な道具ですが、使い方を間違えると大きな事故につながります。ご家庭でも交通安全について確認いただきたいと思います。

本校の学区は交通量が盛んな地域です。子どもたちの登下校時には、安全パトロールの方や保護者の方が交通査察で子どもたちを見守っていただいています。子どもたちの安全を守るため、今後ともよろしくお願いします。



5年生が海の学習に行きました



5月15、16日に1泊2日で渋川青年の家において、5年生が海の学習を実施しました。新型コロナウイルス感染対策のため、これまでは中止や1日開催でしたが、4年ぶりに泊を伴う研修を行うことができました。

カッター訓練や地引き網、砂の芸術、貝殻のキーホルダー作りを行いました。海の学習で学んだ「秩序・友情・実践」を今後の学校生活に活かすとともに、泊を伴う学びの経験を修学旅行につなげてもらいたいと思います。